

STAR

縦置き装置

取扱説明書

製品コード

K 49496

型

式

ASP1000

部品ご注文の際は、ネームプレートをお確かめの上
部品供給型式を必ずご連絡下さい。

“必読”機械の使用前には必ず読んでください。

株式会社IHIアグリテック

SFA R

も く じ

1 作業機への取付

1 各部の名称とはたらき 2	2 組立部品 3
1. ASP1000取付ブラケット 2	1. 解 梱 3
2. ベールガイド部 2	2. 組立部品の明細 3
3. サスペンション部 2	3. 組立要領 3
4. ベール受け部 2	3 給油箇所 4
5. ロックピン 2		
6. 切替えピン 2		

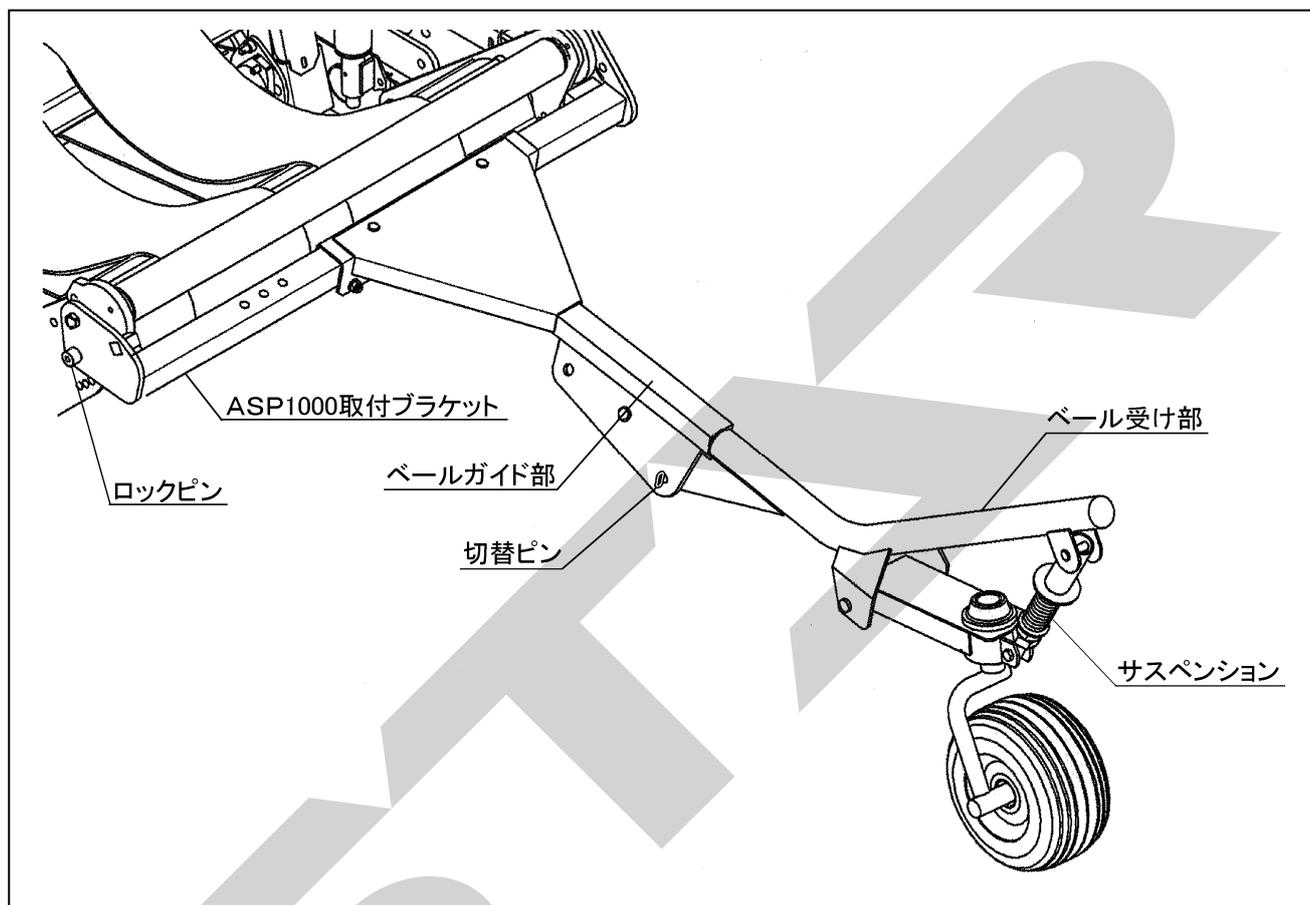
2 作業の仕方

1 本製品の使用目的 5	3 作業状態・運搬状態の切替 6
2 作業のための調整 5	1. 移動状態から作業状態への切替 6
1. ベールガイドの調整 5	2. 作業状態から移動状態への切替 8
2. サスペンションの調整 5		

1 作業機への装着

適切な装着で安全な作業をしましょう。

1 各部の名称とはたらき



1. ASP1000取付ブラケット

TBW2210WNとASP1000（縦置き装置アタッチ）を連結させる部品です。取付には、付属のボルト類を使用します。

2. ベールガイド部

放出されたベールを、ベール受け部まで運ぶ部分です。

縦置きする方向を左右に調整することが出来ます。又、ベールが縦に反転し易いように調整することが出来ます。

3. サスペンション部

放出されたベールの衝撃をやわらげると共に、ベールを縦に反転し易いように補助する部分です。

4. ベール受け部

ベールが縦に反転し易いように補助する部分です。

5. ロックピン

移動姿勢時にASP1000が倒れるのを防止するピンです。

6. 切替ピン

移動姿勢と作業姿勢を切替えるピンです。

2 組立部品

1. 解 梱

枠に固定している部品をほどいてください。

2. 組立部品の明細

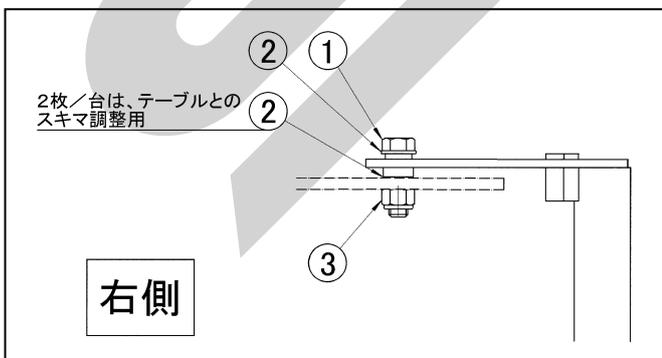
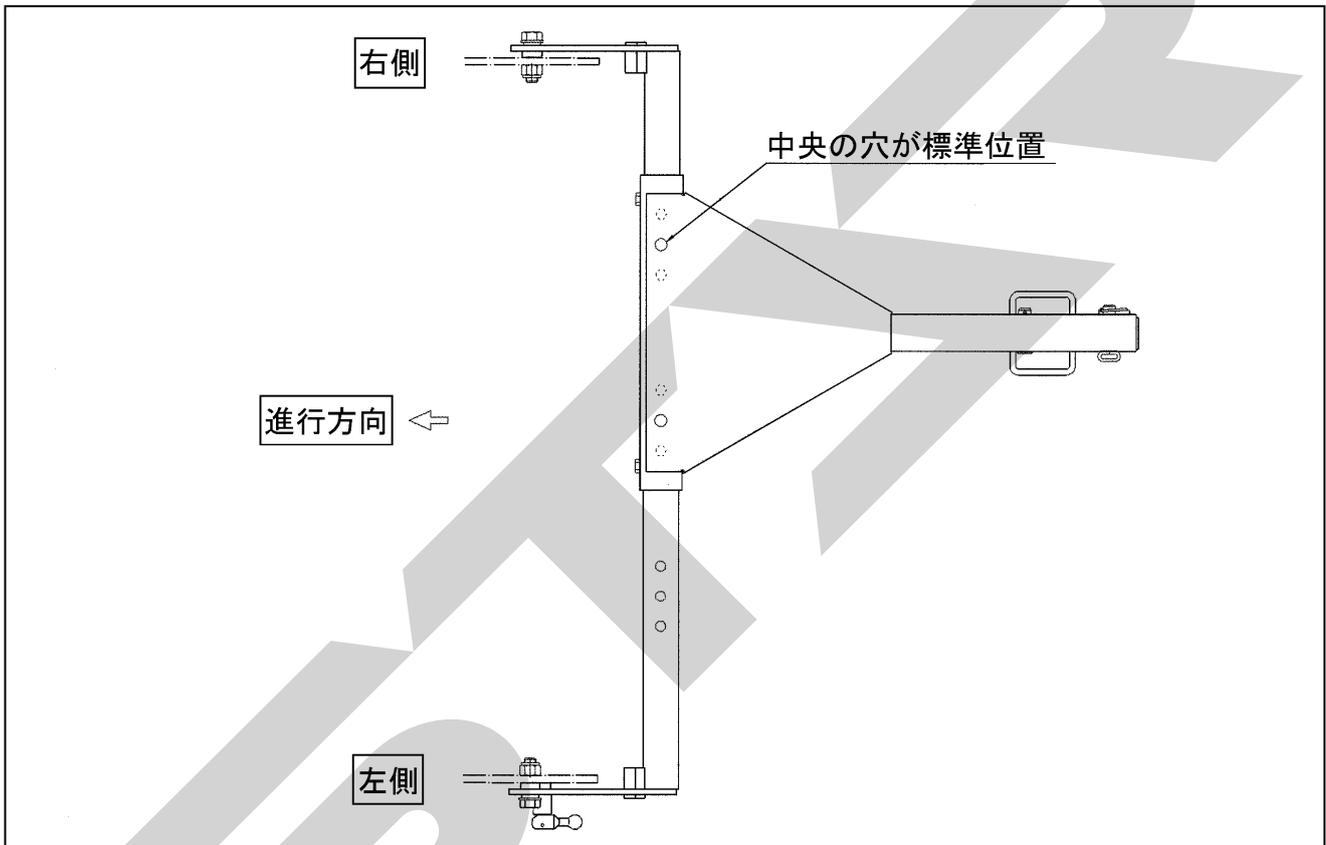
梱包に同梱されている梱包明細にもとづき、必要部品が揃っているか確認してください。

3. 組立要領

組立時はTBW2210WN本体のテーブルを下げた状態で組立ててください。

各部の標準組立位置及び寸法は下図の通りです。

<ASP1000標準組立位置>

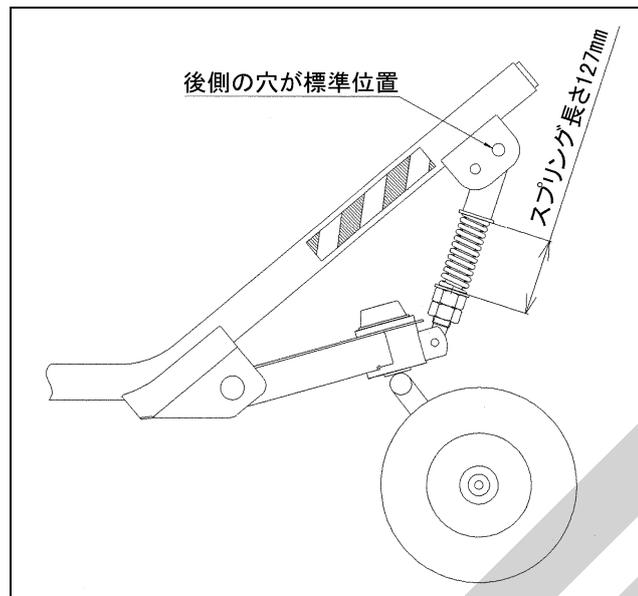


取付用部品

符号	部品番号	部品名称	使用個数
①	BZ20070	ボルト M20×70	2ヶ/台
②	WRA20	ヒラザガネ M20	2ヶ/台
③	NN20	ナイロンナット M20	2ヶ/台

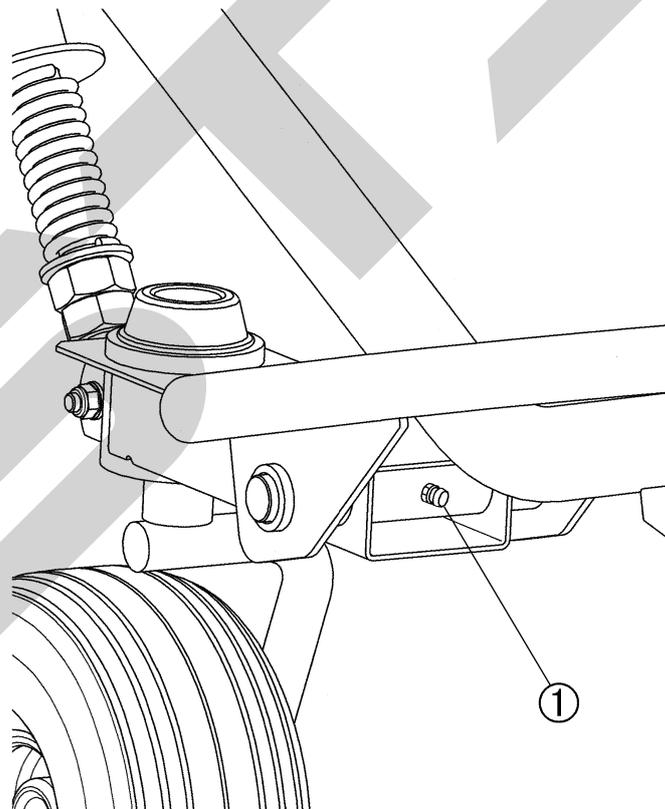
②の2ヶは、テーブルとのスキマ調整用

＜サスペンション標準位置＞



3 給油箇所一覧表

- 給油、塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され、新しいグリースが出るまでです。
- 出荷時には、十分給油してありますが、使用前に確認してください。



No	給油場所	箇所	潤滑油の種類	給油時間	備考
1	アクスルブラケット支点部	1	グリース	使用毎	グリースニップル付

2 作業の仕方

1 本製品の使用目的

1. 本製品はTBW2210WNへ装着し、放出したベールを縦の状態に地面に置く装置です。他の用途には使用しないでください。
2. 良質なサイレージを作るため雨降り時や濃霧状態で牧草水分が多くなる場合や、ぬかるみのある場所、湿気の高い場所では、作業を行わないでください。
3. フィルムの損傷を防ぐため、地面の突起（石など）は取り除いて作業を行ってください。又、フィルムの巻き層は6層以上を推奨します。

2 作業のための調整

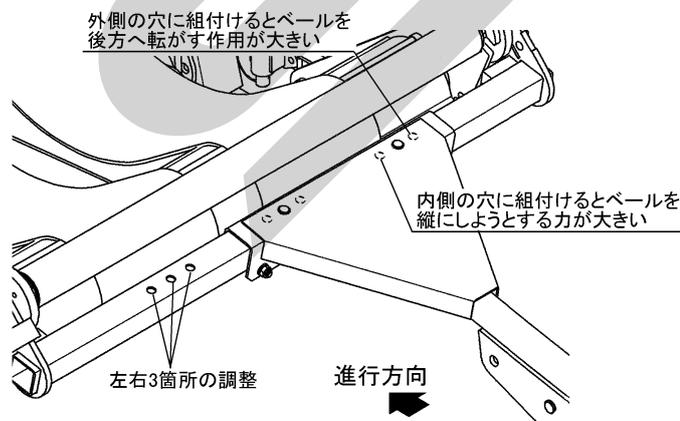
本製品はベール重量・形状等の状態に合わせて、各部を調整することにより、巻付けたフィルムの損傷を最小限に抑え、ベールを縦置き状態にすることができます。

1. ベールガイドの調整

ベールを放出して縦置きする方向を左右に切替えることができます。圃場の旋回方向により縦置きする方向を調整してください。

例) 左旋回の圃場・・・ベールガイドを左側に取付けてベールを右側に縦置きします。

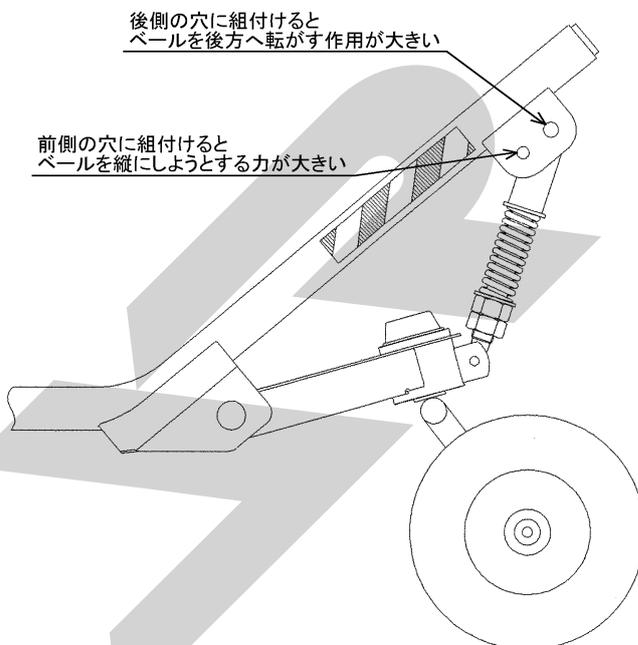
ベールガイド取付部に左右3箇所の調整穴があります。



※ 標準は中央の穴で使用します。

2. サスペンションの調整

サスペンション取付部を前後方向に切替えることができます。



※ 標準は後側の穴で使用します。

※ 圃場状態によっては、サスペンションを前側に組付けた場合、フィルム巻付け時にローテーションアームと縦置き装置が干渉する場合がありますので、その時は、サスペンションを後方へ組付けてください。

3 作業状態・運搬状態の切替

取扱い上の注意

作業姿勢や移動姿勢への切替時は、平坦な場所で行ってください。又、機体は、下げた状態で行ってください。

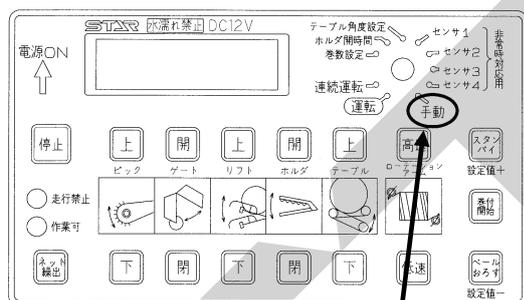
作業姿勢や移動姿勢への切替時に、テーブルを下げずに行くと、不意に倒れることがありますので切替作業時には、テーブルを下げた状態で行ってください。

注意

作業姿勢や移動姿勢への切替時に、ベールガイドの間に手を入れると挟まれ、ケガをすることがありますので、手を入れないでください。

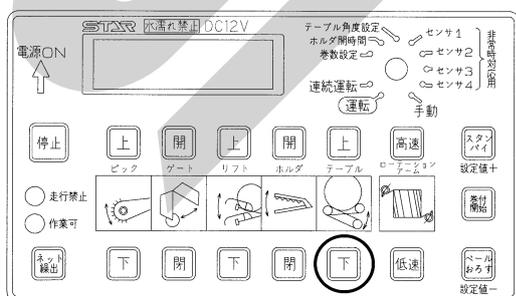
1. 移動状態から作業状態への切替

- ① コントロールボックスのダイヤルを『手動』に合わせPTOを入れます。

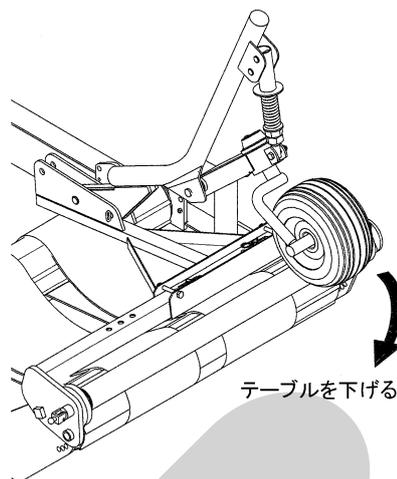


手動に合わせる

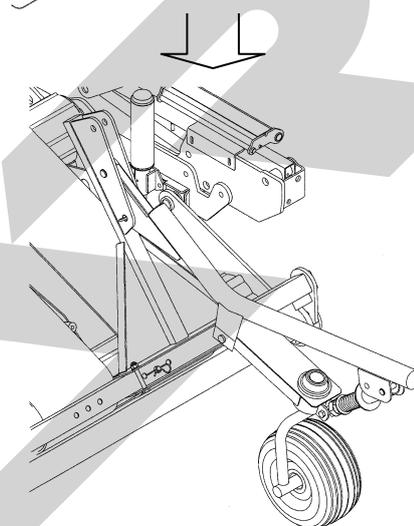
- ② シートスイッチの『テーブル 下』を押して、テーブルを下げます。



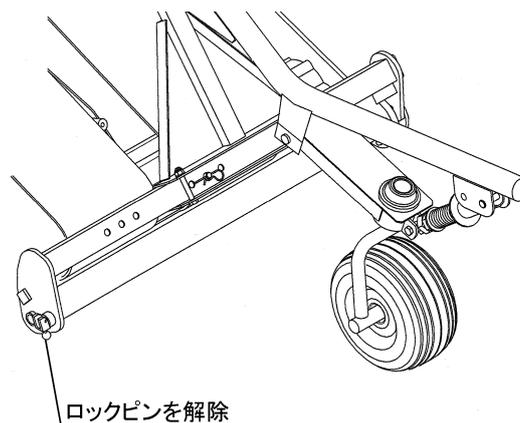
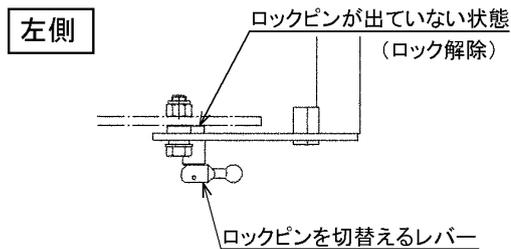
テーブルを下げる



テーブルを下げる

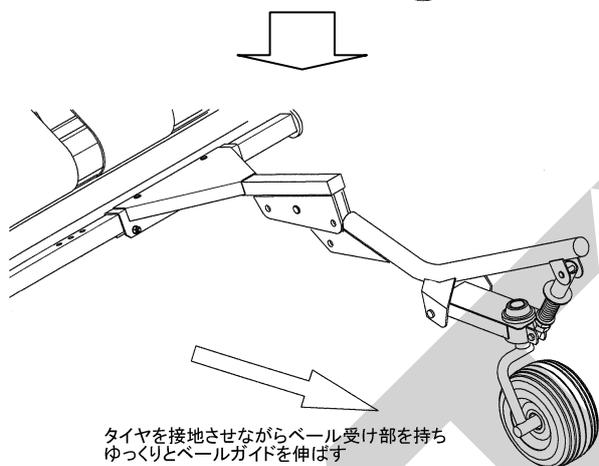
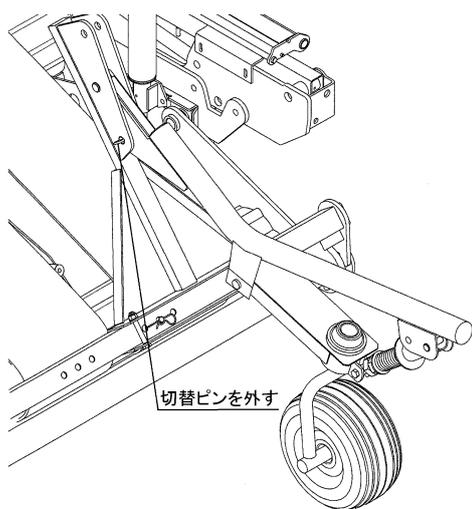


- ③ ブラケットの左側にあるロックピンを解除して、縦置き装置を後方へ回転してタイヤを接地させます。

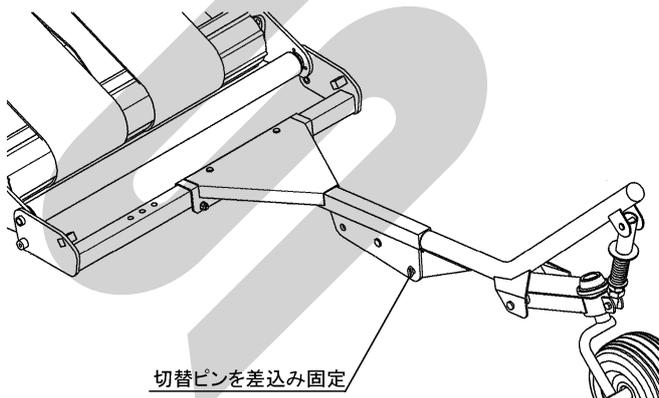


ロックピンを解除

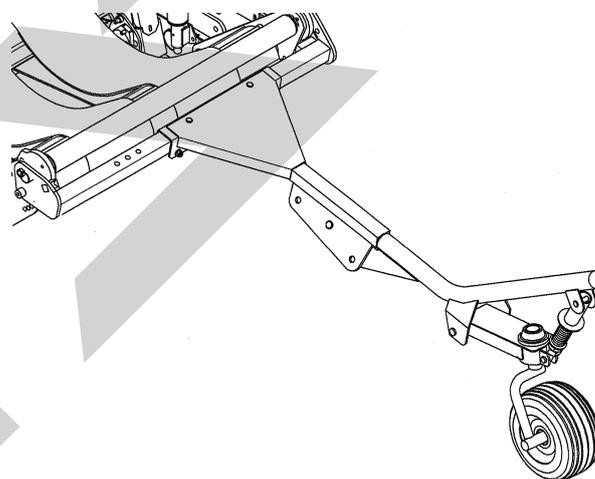
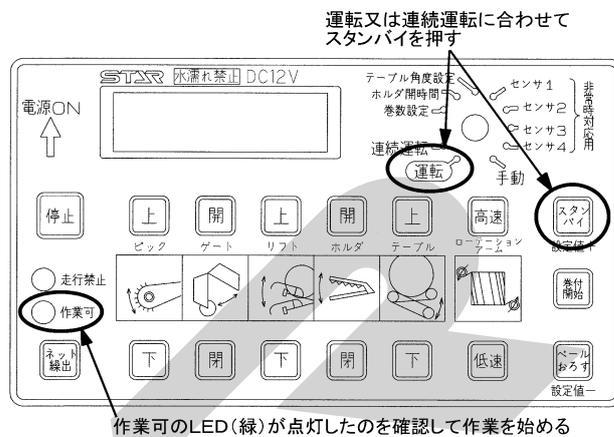
- ④ ベールガイドの切替ピンを外して、ベールガイドを後方へ伸ばします。



- ⑤ ベールガイドの切替ピンを作業位置側に差込み、リンチピンで抜け止めをします。

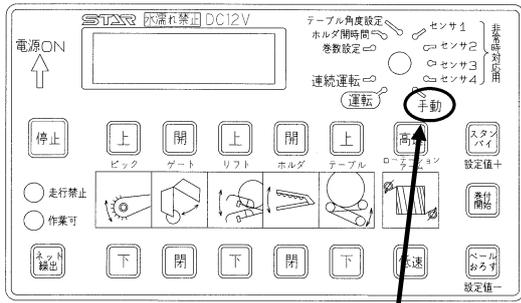


- ⑥ コントロールボックスのダイヤルを『運転』又は『連続運転』に合わせ、『スタンバイ』を押します。ローテーションアームが回転し、テーブルが初期位置になり、『作業可』のLEDが点灯したのを確認して、作業を始めてください。



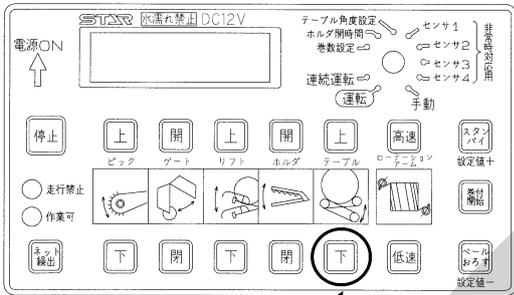
2. 作業状態から移動状態への切替

- ① コントロールボックスのダイヤルを『手動』に合わせPTOを入れます。

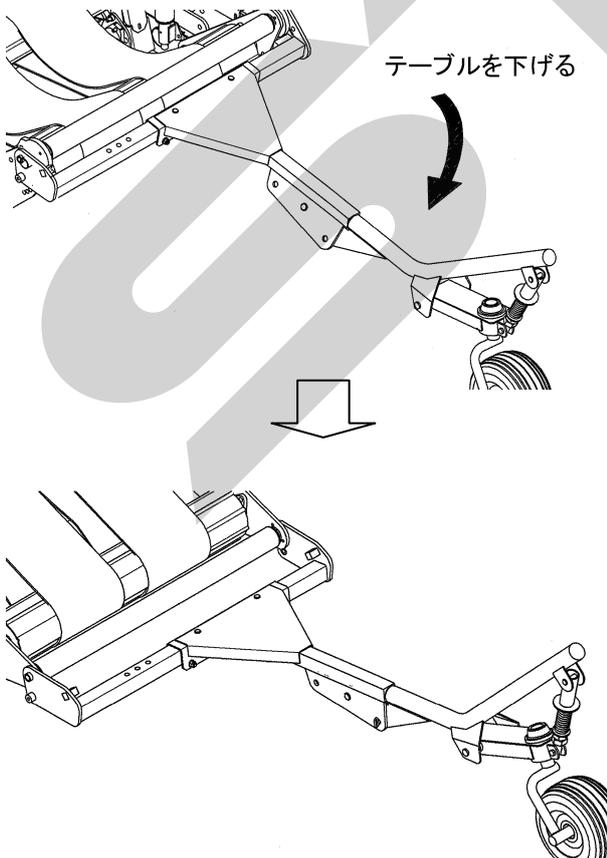


手動に合わせる

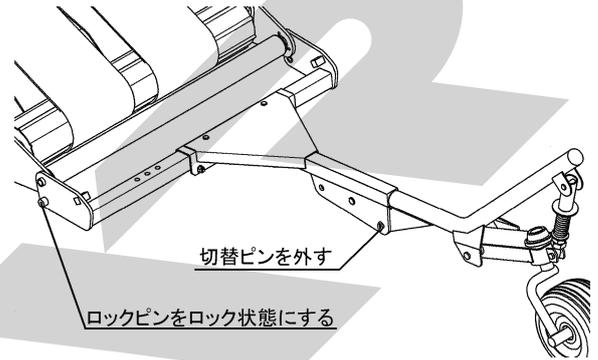
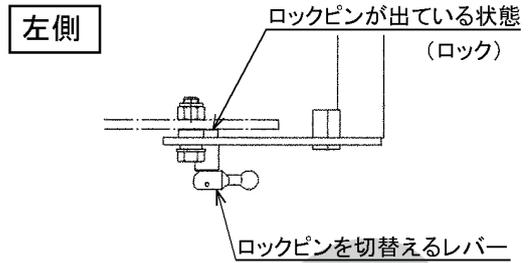
- ② シートスイッチの『テーブル 下』を押して、テーブルを下げます。



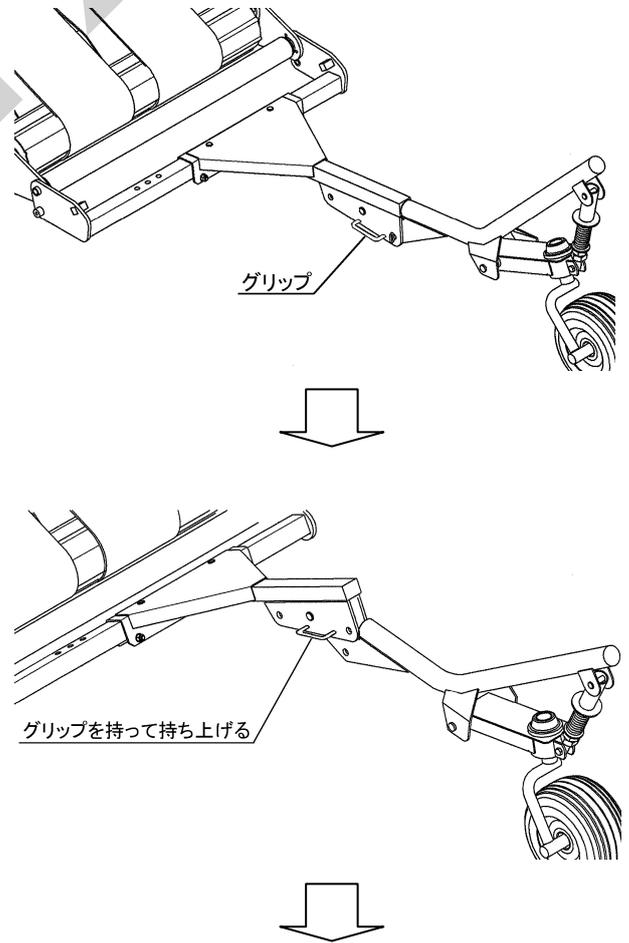
テーブルを下げる

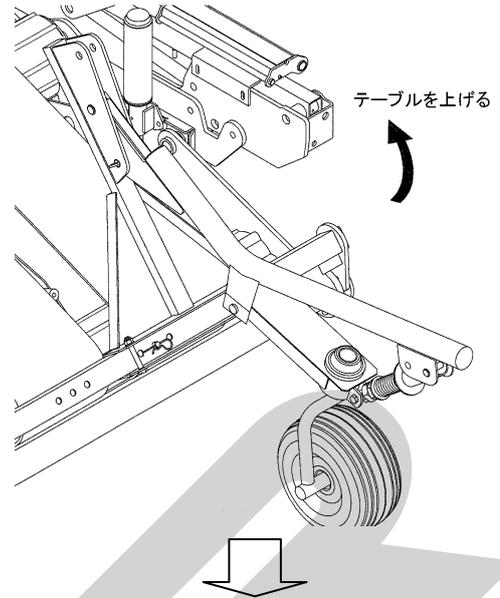
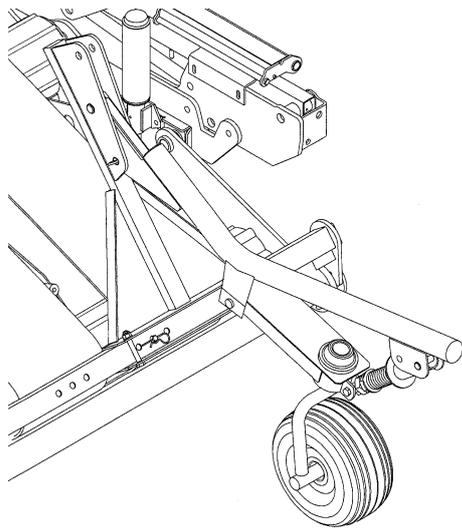


- ③ ブラケットの左側にあるロックピンをロック位置にして、ベールガイドの切替ピンを外します。

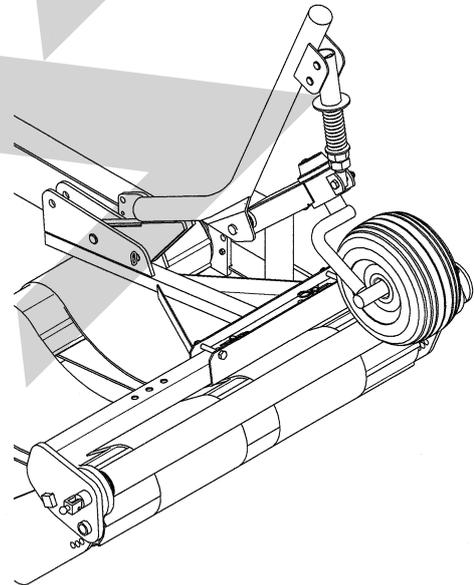
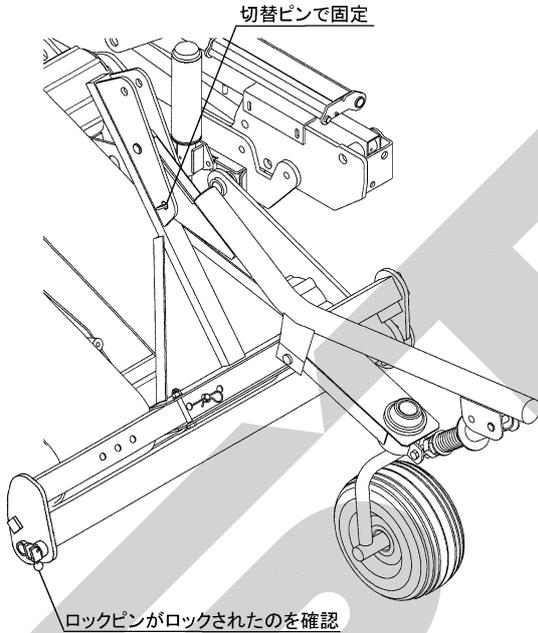


- ④ ベールガイド横のグリップを持って、ベールガイドを持ち上げます。

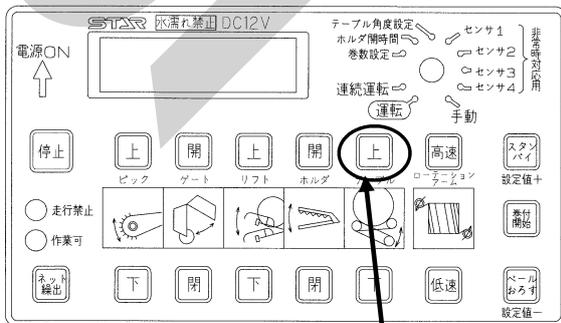




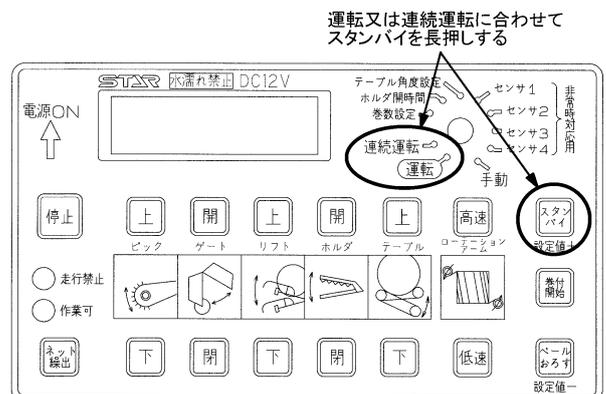
- ⑤ ロックピンがロックされたのを確認し、切替ピンを移動位置に差し込み、リンチピンで抜け止めをします。



- ⑥ シートスイッチの『テーブル 上』を押して、テーブルを上げます。



- ⑦ コントロールボックスのダイヤルを『運転』又は『連続運転』に合わせ、『スタンバイ』を長押しします。ローテーションアームが回転し、ローテーションアームが機体幅内に収まっているのを確認し、移動してください。



調 整

S-180511C

千 歳 本 社 066-8555 千 歳 市 上 長 都 1 0 6 1 番 地 2
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

千 歳 営 業 所 066-8555 千 歳 市 上 長 都 1 0 6 1 番 地 2
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

豊 富 営 業 所 098-4100 天 塩 郡 豊 富 町 字 上 サ ロ ベ ッ 1 1 9 1 番 地 4 4
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

帯 広 営 業 所 080-2462 帯 広 市 西 2 2 条 北 1 丁 目 1 2 番 地 4
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

中 標 津 営 業 所 086-1152 標 津 郡 中 標 津 町 北 町 2 丁 目 1 6 番 2
TEL 0153-72-2624
FAX 0153-73-2540

花 巻 営 業 所 028-3172 岩 手 県 花 巻 市 石 鳥 谷 町 北 寺 林 第 1 1 地 割 1 2 0 番 3
TEL 0198-46-1311
FAX 0198-45-5999

仙 台 営 業 所 983-0013 宮 城 県 仙 台 市 宮 城 野 区 中 野 字 神 明 1 7 9 - 1
TEL 022-388-8673
FAX 022-388-8735

小 山 営 業 所 323-0158 栃 木 県 小 山 市 梁 2 5 1 2 - 1
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

東 海 営 業 所 485-0081 愛 知 県 小 牧 市 横 内 字 立 野 6 7 8 - 1
TEL 0568-75-3561
FAX 0568-75-3563

岡 山 営 業 所 700-0973 岡 山 県 岡 山 市 北 区 下 中 野 7 0 4 - 1 0 3
TEL 086-243-1147
FAX 086-243-1269

熊 本 営 業 所 861-8030 熊 本 県 熊 本 市 東 区 小 山 町 1 6 3 9 - 1
TEL 096-389-6650
FAX 096-389-6710

都 城 営 業 所 885-1202 宮 崎 県 都 城 市 高 城 町 穂 満 坊 1 0 0 3 - 2
TEL 0986-53-2222
FAX 0986-53-2233